

FOR
R18
ADULT ONLY

異聞帯アナスタシアと
汎人類史アナスタシアが
シャドウ・ボーダーで
カドックと魔力供給する話

虚数潜航艇シャドウ・ポーター









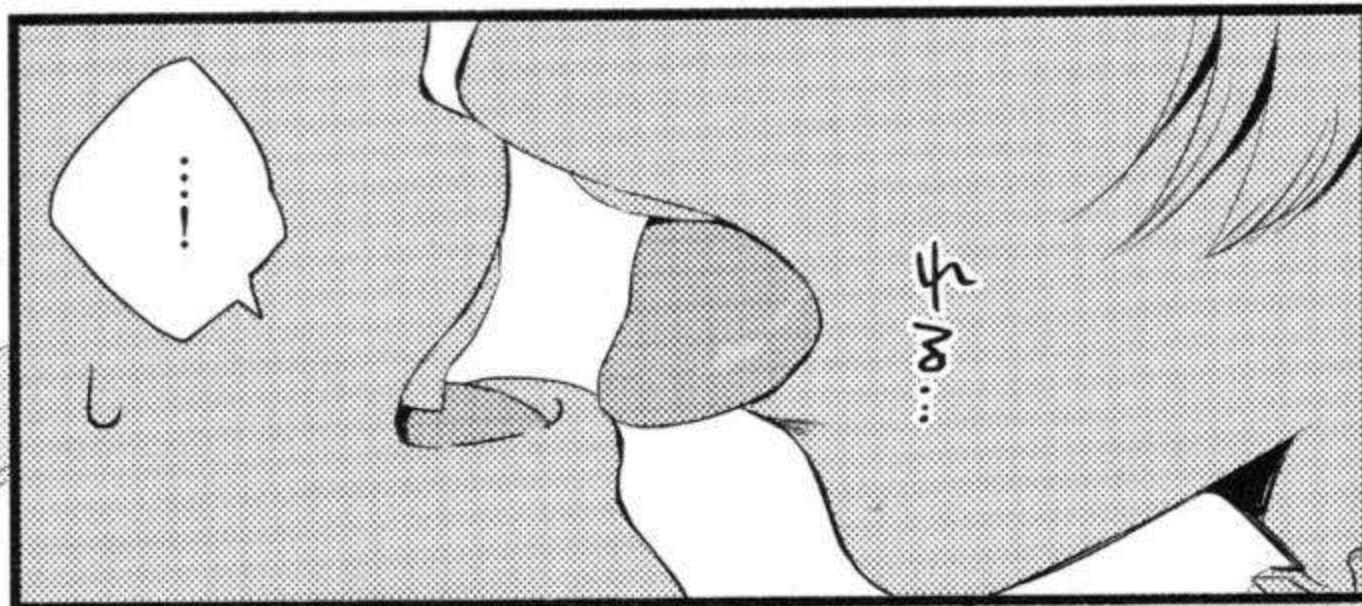
貴方が生きていて
ということが
何よりも
大事なのだから

それに

貴方は私を
心から
信じてくれたわ

いいの
泣かないで

アナスタシア…



ん…



無理しないで
まだ
動けないでしょう

う…



だからこれは
私のわがままよ

ええ
わかっています

…やめてくれ
僕はもう
君のマスター
じゃない…



貴方が
為すべきことを
為せるように

くい

…私ももう
ギリギリだから
この場しのぎかも
しれないけど…



私の魔力

すべて貴方に
与えるわ





あなたは
非効率的だと
言っていたけれど...

私はこの魔力供給
結構好き
だったのよ...

アナスタシア...
ごめん
ありがとう...



...君は
カルデアで召喚された
アナスタシアか...

...わ
私...?

ごめんなさい
迷ってしまったって

ごっ
あ
あ

!?

ぎゃ...



…はじめまして

私は別の世界の
アナスタシア・
ニコラエヴナ・
ロマノヴァよ

丁度いいわ

彼、魔力切れで
ここから
動けないの



あなた

彼に魔力を
供給して
もらえないかしら

!?



きっとあなたも
カドックのことを
気に入るわ



そ
その方は…?

彼は
カドック・
ゼムルプス

私の
元マスターよ



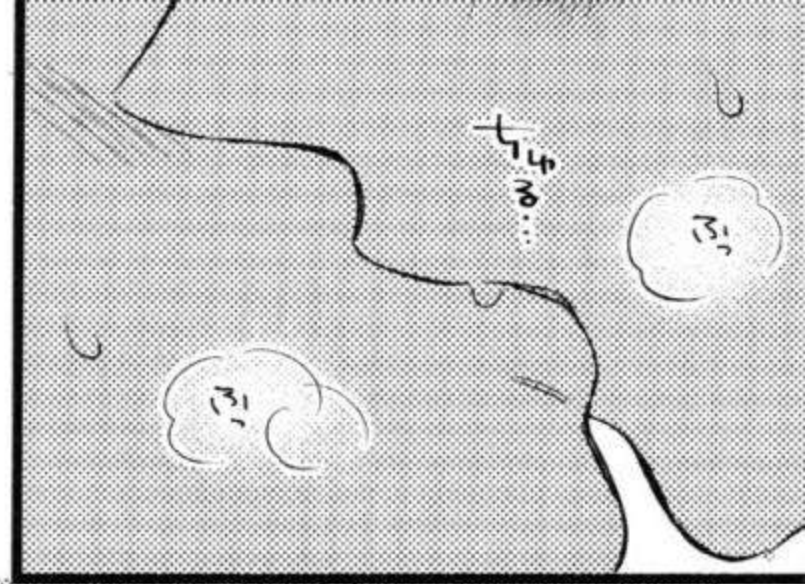
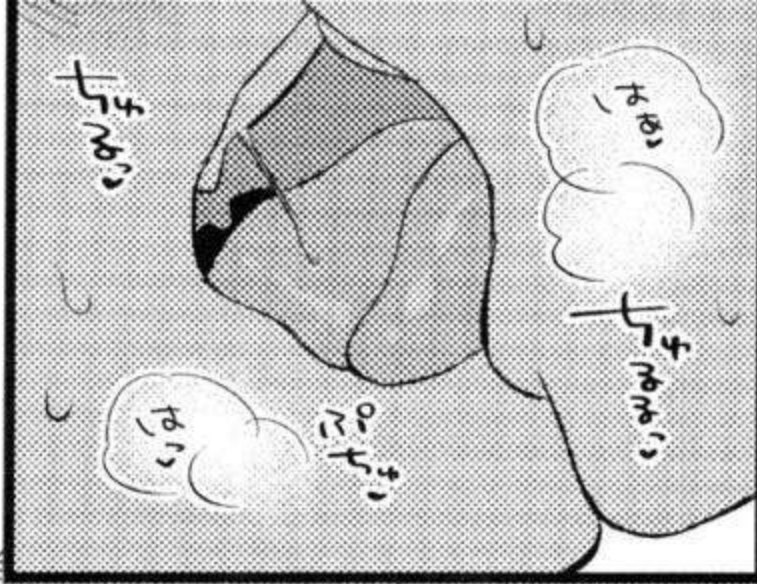
アナスタシア
何言って…

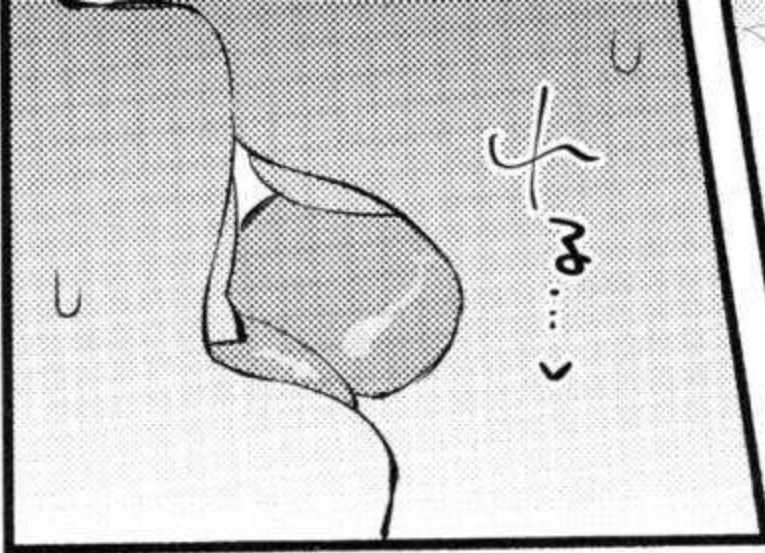
私ももう
あまり魔力が
なくて

でもその方は
マスターが捕えて…

…で
そうね

でも





大丈夫
あなたのマスターには
秘密にしておけばいいのよ

ちよ…
アナスタシア

これ
とっても
気持ちいいのよ

だけど
もう少し
元気にして
あげなくちゃね

いやらしいわ…
そんな…

…





…そろそろ
いいかしら…



きっと気持ちよく
魔力供給できるわ

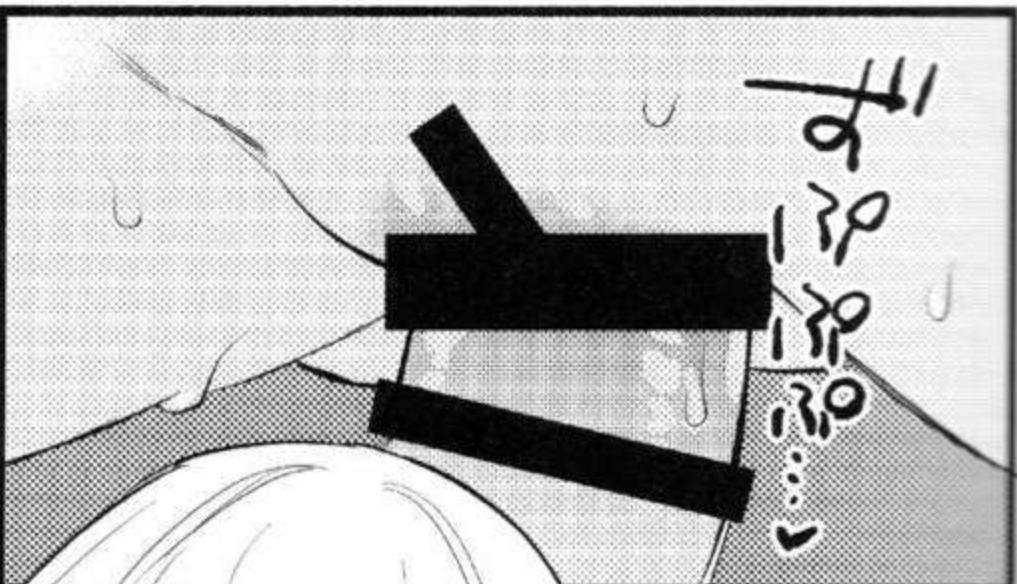
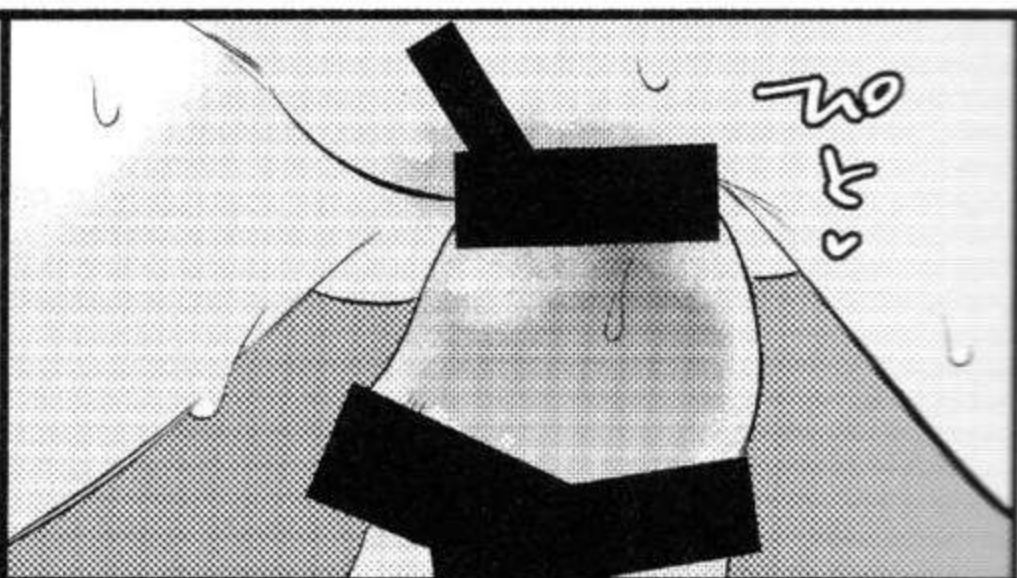


あなた
初めてでしょうか？

私がお手本を
見せてあげます



大丈夫
彼とは
とっても相性が
いいの



動かすの...
とっても気持ちいいのよ...♡

あ♡

ん...♡
腰をね...
こうやって

一番奥っ
こするみたいにつ...♡

♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡





わ… 私ともっ

トキ トキ

トキ

なな…

魔力供給…
するんでしょう…？



…



私に気を
遣わなくても
いいのよ？

いや…
でも…

ナナ



まだ体があまり動かないでしょう？

皇女たる私の申し出を断るの？

私がして差し上げます

アナスタシア... ごめん ありがとう... でも...

貴方と魔力供給してみたいわ...

いいのよ... 私...

ありがとうございます 受け取っておきなさい

ん...

いや...

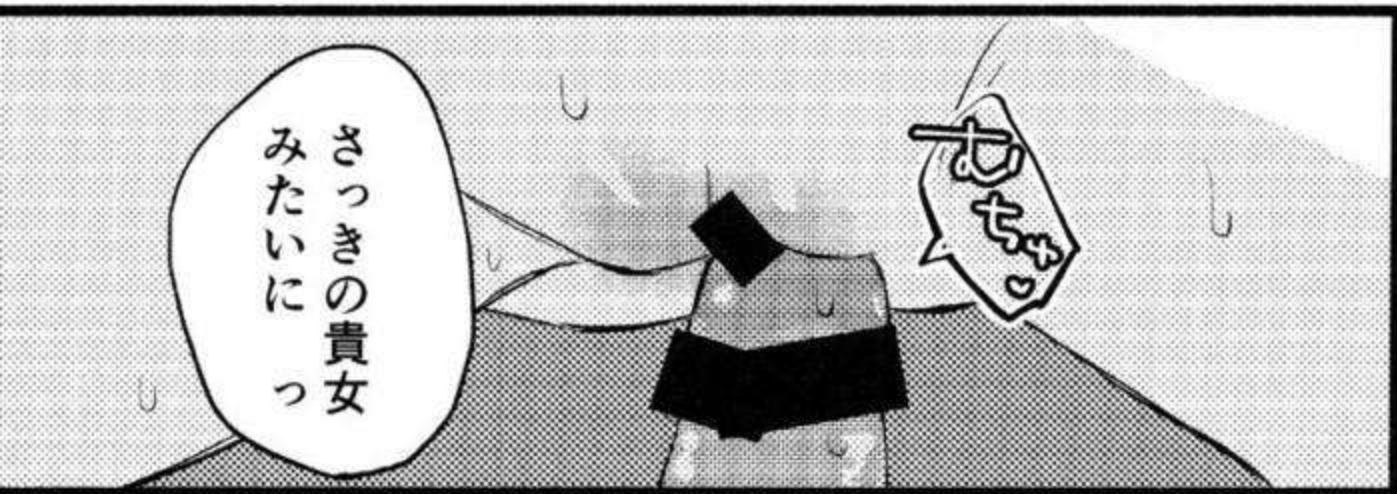
えっ



できるわ
このくらい



大丈夫?
初めてでしよう?



さっきの貴女
みたいにつ



あ♡



んん♡
あっ♡



このまま消えてしまってもいいの？

それはそうだけど…彼女もう座に還ってしまわないで？

…え…でも…



…いや…もうかなり回復してきたし…



…ううん 貴女たち二人でしなさいな



カドックの魔力は大丈夫でも私はもう…

ええ私も手伝うわ

私の魔力はヴィイとこの場所のおかげでまだたくさんあるし…

あ…貴女…



カドック

きつとこれが最後だから…



カドック
大丈夫…？

…二人のおかげで
なんとかか…

そう…
よかったわ



アナスタシア
ごめん…
こんな状態で…

いいよ

もう私
魔力もほとんど
ないのにつ

こうして最後に
貴方と身体を
重ねられるなんて

とっても
嬉しいわ…♡



アナスタシア…っ



僕も…っ

んっ

すき

すき

好き♡
すき♡



僕も嬉しい…

また君とこうして触れ合えて…

カドック…♡



…ごめんなさい
私…
もう本当にダメみたい



カドック
私はっ

アナスタシア
もうやめ…

ぬがっ
ずっ
ずっ
ずっ

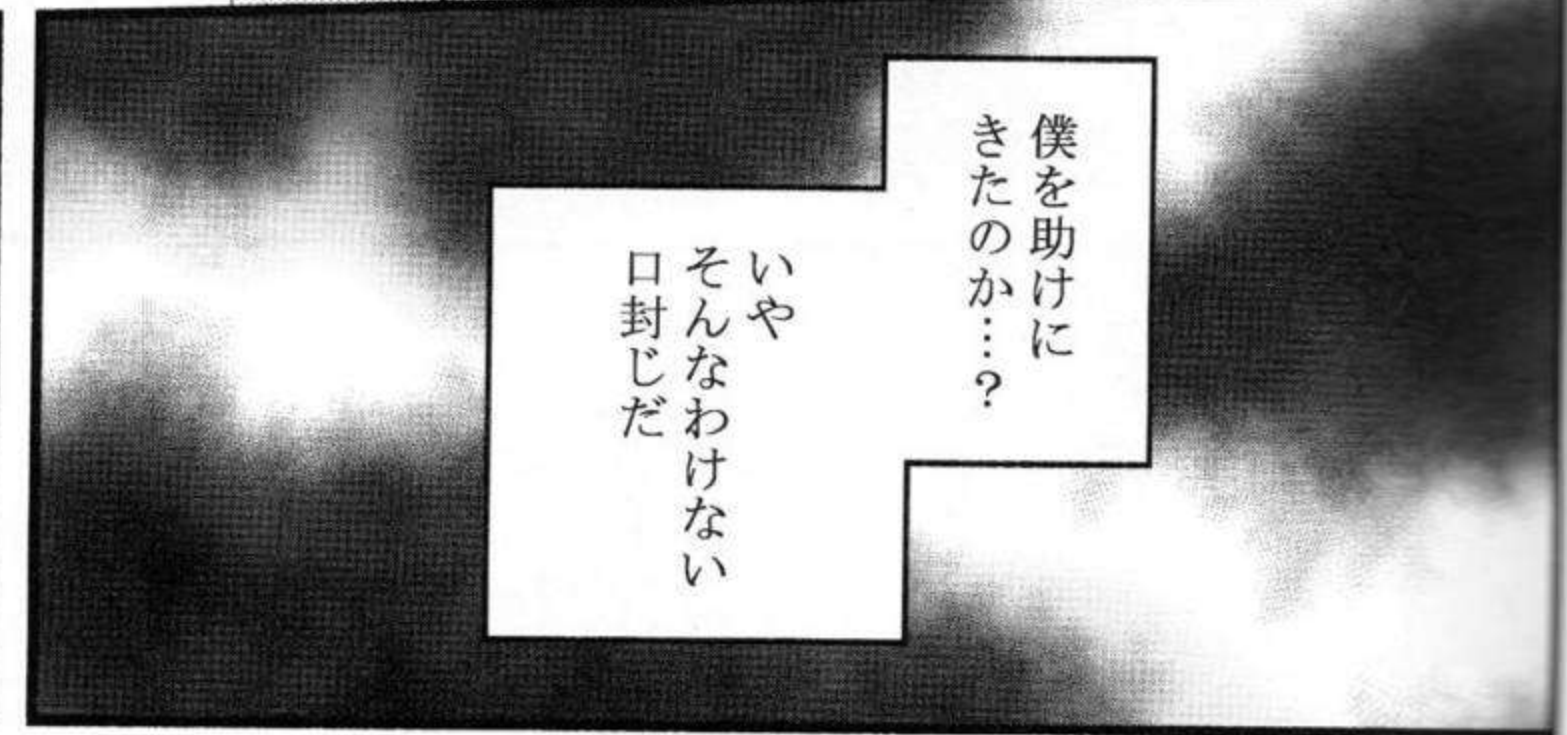


私は座に還ってもずっと


貴方を見守っていますから…っ











…もう
魔力供給は
必要なさそうね



…やっぱり
夢じゃ
なかったのか



…いめん
本当にありがとう

いいの

それより
貴方と彼女の逢瀬を
邪魔してしまつて
ごめんなさいね

…い…
いや…

本当はもっと
ゆっくり
お話したかった
けど…
もう行くのね



私たちの魔力
有効に使って頂戴

気をつけてね



…ああ



ありがとう
アナスタシア

初めましての方もそうでない方もこんにちは。
この本をお手に取ってくださりありがとうございます。

サーヴァントからマスターへの魔力供給については
同人誌なので大目に見てください。
俺の宇宙ではできるんだよ

異聞帯のアナスタシアと汎人類史のアナスタシアは
別人なんだよな〜っていう話でした。
女の子に挟まれてるカドック君が描けて満足です。

感想など送っていただけると大変励みになりますので、
良かったら一言だけでもお気軽にお願い致します！

異聞帯アナスタシアと汎人類史アナスタシアが
シャドウ・ボーダーでカドックと魔力供給する話
2019年10月13日発行
カーテン/はる原
hrhrtmk@gmail.com
twitter:@hrhrtmk
印刷:くりえい社

※この本は同人誌です。公式とは一切関係ありません。
※18歳未満の方の所持・閲覧を固く禁じます。
※無断転載・フリマアプリやオークションへの出品を発見した場合は
責任者に3万円×ページ数×閲覧数の金額を請求いたします。
※不要になった際は中古同人ショップにお売りいただくか、
中身の見えない状態にしていただき可燃物として処理してください。

あの神父
まさか
時速80キロで
追いかけて
くるとは…

あっ

アナスタシア!

大丈夫
だった?

…ええ

カドック…
あの

銀髪で
痩せた男の人と
何か話した?

…とあ

私は何も



Fate/Grand Order unofficial fanbook
Anastasia/Kadoc/Anastasia
20191013 curtain